



どこが違うの？「詰め物・被せ物(補てつ治療)」 保険と自費の違い

保険と自費の治療の
メリット・デメリットを
まんがでわかりやすく
ご説明いたします



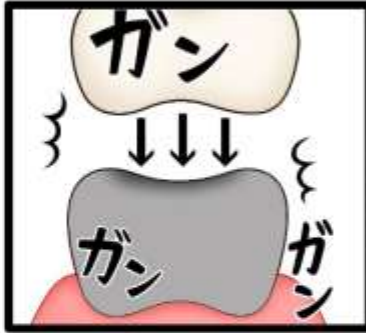


保険の治療「詰め物・被せ物」
銀歯の場合 (金銀パラジウム合金など)

銀歯のメリット



保険が利く

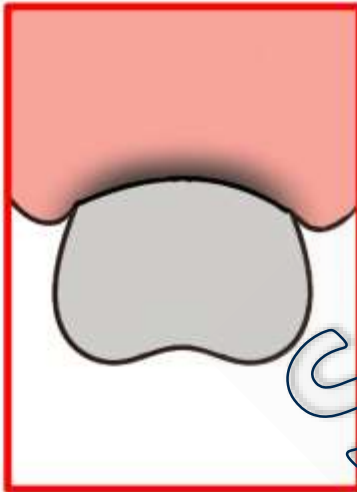


材質自体は頑丈

材料そのものは
悪いものでも
ありません



銀歯のデメリット



歯ぐきの変色

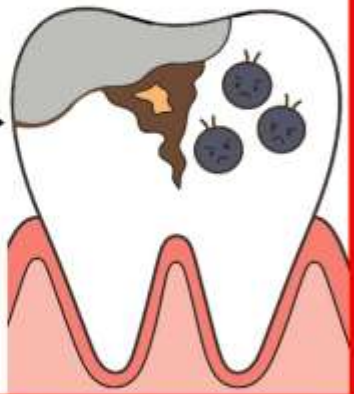


見た目が悪い



金属アレルギー

銀歯のすき間から
細菌が入り込み、
むし歯が再発します



むし歯の再発(2次むし歯)

特にむし歯の再発を
繰り返してしまふと
歯の寿命が短くなり
注意が必要です



保険の治療「詰め物・被せ物」
ハイブリッドレジンの場合

(CAD/CAM冠)

メリット



大部分で保険適用



プラスチックに少量のセラミックの粉を混ぜた材料
金属アレルギーの心配が無い

保険の治療でも
白い歯を入れられます



デメリット



・割れやすい
・外れやすい



・変色しやすい
・プラーク(歯垢)も付着しやすい



銀歯よりも歯を削る量が多い

案外、デメリットが多いんですね



保険で白い歯にできる反面、歯の寿命に繋がるデメリットが多い印象です



自由診療の治療「詰め物・被せ物」

セラミック・ジルコニアの場合



保険は適用外



繊細な材料のため
綿密な治療計画が
求められる

セラミックと
天然歯には
敵いません

デメリット



セラミック・ジルコニアのメリット



天然歯の部分との適合性も良く
プラークも付きにくい
ため、むし歯の再発リスクが低い



セラミックは
見た目が
良いだけか
と
思っていました



周りの歯と
見分けがつかない

透明感のある美しい仕上がり

美しさはもちろん
ですが、歯そのものの
寿命を長くできる事が
一番のメリットです



補てつ治療に共通した注意点

- ・綿密な治療計画の立案
- ・丁寧で分かりやすい説明
- ・歯科技工技術

これらの要素も
重要です



あなたの歯は最高級のセラミックでなければ治せません



補てつ治療は
材料の違いだけで
良し悪しを決める
のではなく



ご家庭での正しい
口腔ケアの実践



今後は大きな歯科治療を
受けずに済むための
定期メンテナンス

そして何よりも
大切なことは
治療後のアフターケア！



きちんと治して
次は大きな治療を
受けないように
していかなきゃね！





歯とお口の事なら何でもご相談ください



デントスマイルシステムズ歯科

☎0561-42-5580



〒489-0975

愛知県瀬戸市山の田町62-8

<https://www.nyantal-dental.online/>

初診Web予約もこちらのQRコードからどうぞ